

企画展

生誕 110 年 新藤兼人展



2022.10/8(土) - 12/25(日)

入場無料

期間中の休館日: 月曜日(10/10は開館)、
10/11(火)、11/4(金)、24(木)、30(水)

期間中の開館時間: 火-金 9:00-19:00、土・日・祝 9:00-17:00

広島市立中央図書館 2階 展示ホール

佐伯郡石内村(現 広島市佐伯区)出身の新藤兼人(1912-2012年)は、映画監督として49本、脚本家としても200本を超える作品を遺しました。

シナリオなど映画関連資料とともに、随筆や映画人の評伝、シナリオ論や映画論といった新藤兼人の多彩な著書、自筆資料などを展示し、現役を貫いた映画人 新藤兼人の100年の生涯をご紹介します。

関連行事 プロデューサーズ・トーク

ゲスト 新藤 次郎 氏(映画プロデューサー)

聞き手 玉田 陽子 氏(フリーパーソナリティ)

日時 10/22(土) 14:00-15:00

会場 広島市映像文化ライブラリー 2階 ホール

定員 84名(先着順・要申込) 入場無料

申込方法 9月22日(木)10:00から受付開始。
映像文化ライブラリーへ電話(082-223-3525)
または映像文化ライブラリー 1階窓口にて受付。

お問い合わせ 映像文化ライブラリー

共催 広島市映像文化ライブラリー

- 手話通訳と要約筆記を行います。
- この事業は、広島市高齢者いきいき活動ポイント対象事業です。

『ブラックボード』から『一枚のハガキ』まで、プロデューサーとして父・新藤兼人監督の作品を支えてきた新藤次郎氏に、プロデューサーの視点から見た新藤監督の映画づくり、新藤組のスタッフワークなどについて語っていただきます。



広島市映像文化ライブラリーにて 10/8(土)-11/30(水)
「開館40周年記念 生誕110年 新藤兼人特集」開催

*上映スケジュールは、映像文化ライブラリーへお問い合わせください。

1来館をお願い

- ・ご参加の際は、マスクの着用をお願いします。
- ・会場備え付けの消毒液をご利用ください。
- ・会場入口で検温を行います。発熱(37.5度以上)のある方は参加をお断りさせていただきます。軽度であっても咳・咽頭痛などの症状のある方は参加をご遠慮ください。また、持病のある方や妊婦など、健康や体調に不安のある方は参加をお控えください。
- ・申込に際しての個人情報、この事業のみに使用し、他に提供することはありませんが、新型コロナウイルス感染者が発生した場合は保健所等の公共機関へ情報提供する場合があります。

広島市立中央図書館

広島市中区基町 3 番 1 号

TEL 082-222-5542 FAX 082-222-5545

<https://www.library.city.hiroshima.jp/>



広島市立図書館
ホームページ



広島市映像文化ライブラリーホームページ
<http://www.cf.city.hiroshima.jp/eizou/>



ご来館の際は、
公共交通機関をご利用ください。